

娘に家庭教師をと考え始めたのは5年生の秋頃です。4年生の頃はまん中付近にいる事が多かったのに5年生になると下がってしまったまなかな変化が見られずじまりです。特に算数に苦手意識を持ててしまいましたが、まるまりわからないという感じではなくもう少しだけじっくり教えて頂ければ何とかなるのではないかという感じでした。転塾するか、親が何とか予習して教えるか算数の先生をさがしてお願ひするか娘と話し合いました。娘はサピックスのやり方に慣れているし、教材やカリキュラムが良いという事で入ったから転塾はしたくないし、親から教わるのはいやなので算数の先生にお願いしたいとの事でした。私は早速インターネットで検索しました。経験豊富で熱意のある誠実そうな先生……。そして久保田塾を見つけたのです。体験授業を申し込み期待と不安が入り交じった気持ちで先生のお宅に伺いました。授業が終わると娘は「とてもわかりやすかった。ぜひ教えて頂きたい」とすぐにでも通いたそうでしたがあいにく空まがなく、新6年生からお願ひする事になりました。娘の希望で通塾する形で毎回復習をした中でわからなかった問題を教えて頂くやり方です。帰宅後その日の内容を私に説明する形で復習もしました。成績は、最初からすぐに伸びると思っておりました。良かったり悪かったりしました。でも娘は「先生の

解き方は絶対に応用がきくようになっていたよ。他の単元ともつながるように
なっているんだよ。何となく、そう思う」と自信たっぷり語り、そのうちに算数に対する
苦手意識もだいぶ薄れていきました。成績が上がり始めたのは夏の終わり頃から
でした。塾からは夏休み最後のテストは皆頑張るので下がりさえしなければ大いにほめて
下さいと言われていたのですが、上がりました。そこから多量のアップダウンはありましたが
不安になるような事はありませんでした。塾の授業で、解き方のセンスについてほめて頂く
事もありました。娘は、やっぱり久保田先生はすごいね」と誇らしげです。秋からは
過去問のわからなかった問題についても御指導いただきました。時々先生にほめて頂くと
それはそれはうれしそうでした。先生にほめて頂くのは、特別に自信がつくのだそうです。
そして迎えた本番。1月校は特待。2月も第一志望の鷗友学園 併願校 共に
合格を頂く事が出来ました。久保田塾もご検討中の方々、是非体験授業を受け
みて下さい。私は先生のお部屋を一目見て、先生の熱心さ、プロ意識等、いろいろな
事を感じることが出来ました。親が算数を教えてあげるのもすばらしい事だと思
います。私は娘が言っていた他の単元とのつながりや応用のきく解き方など、やはり
プロに願うだけの事はあったと思っています。先生はとて、誠実な信用

出来る方です。学習の方針等何でも相談に乗って下さいます。私の場合不安にならなつ子供に口うるさく言ってしまうが、たのマイナスにしかならない状態になる事はわかっていた為、信頼できる先生が、ついでに下せる事で安心でき、子供には頑張っているね、良かったねとほめ言葉だけを言っていてくれたという事も大まかつたのではなかと思っております。本当に先生には感謝の気持ちで一杯です。一年間ありがとうございました。